

株式会社アドインテ 様

アドインテ株式会社は従業員数40名、京都を中心に海外にも活躍の場を広げる、最先端の広告プラットフォームを開発提供するアドテックベンチャーベンダー。

言語解析技術、行動分析技術を活用した広告配信事業を主軸に、メディア構築、スマートフォンアプリの開発、多様なインターネットサービスを展開している。



一部署利用から全社利用を決定。決め手はシンプルさと爆速サポート！



組織概要

会社名	株式会社アドインテ
URL	http://adinte.co.jp/
所在地	〒600-8441 京都府京都市下京区 新町通四條下る四條町347-1 CUBE西烏丸9F
事業内容	AlBeaconマーケティング アドインテDMP WEBマーケティング

Before

- ・メールで埋もれていく見積書
- ・「これ何の入金？」が頻発

After

- ・シンプルで分かりやすい操作画面
- ・案件ごとに「責任の明確化」

1

メールで埋もれていく見積書。
「これ何の入金？」が頻発

導入前の一番劣悪な時は、完全なエクセルベース。営業が個々に見積書を作成し、メールで送付。そのメールに適宜メンバーをCCに入れることでゆるい社内共有になっていた。結果、共有メールで書類がどんどん埋もれていき、どれが最終見積で、どれを受注したのか、着地額もあやふや。経理担当も困っており、入金と請求金額の相違や請求漏れなどが多発し「これ何の入金？」が毎日のように交わされる会話だったと言う。

川又さん:「なので導入後、前月の売上が初めて可視化できた時は、当たり前のことかもしれないですが、大分感動しましたね。見積ベースで営業会議ができるようになりました。」

それまで5週間かかっていた前月売上の最終確定は、今では2週間で提出・最終確定され、ミスや漏れも減少した。ただ何よりも変わったのは「責任の明確化」ができたことだと言う。

川又さん:「以前は見積や請求書ごとの担当者も、管理する保管場所もバラバラでしたが、今では各自が書類作成し、追いかけて確認する「自分の案件」という意識が生まれている。これは非常に大きいです。」

2

シンプルで分かりやすい操作画面。
「爆速」なチャットサポートで即決

部署の立ち上げ時に利用開始したアドインテだが、2016年7月には全社利用を決定。アカウント数の急増で最初の負担はあったが、サービスごとにバラバラだった見積書や発注書のテンプレートを統一し、商材ごとにテンプレを作成。利用方法やメリットを徐々に社内浸透させていった。

川又さん:「営業できる人って面倒臭がりが多いんです(笑)。売上取ってくるのが仕事なので、ややこしい事務的な作業は嫌がる。MakeLeapsはシンプルでわかりやすい操作画面なので、迷わない。社内マニュアルの作成も楽でした。」

他のシステムの検討も話題になったが、最終的に全社利用の決め手となったのは探していたのは「シンプルさ」と「サポートの充実」。

川又さん:「あとは、もう本っ当にサポートが素晴らしいと思ってます。いつチャットで質問しても爆速で対応してくれる。これ以上ない位です、本当に。」

ウェブ広告業界では、今でもエクセルの請求書を出している企業は多い。

川又さん:「特に他事業展開をしている中小企業には、一元化の為に絶対おススメしたいですね。」



川又 充

神奈川県出身、アイルランド育ち。東京工科大学中退。大手通信代理店にて5年間法人営業とWEB事業立上を経験。大阪に移住してからは事業支援コンサルとして独立。2012年に同社代表十河氏と出会い、ウィリルモバイル(現アドインテ)参画。

導入についてのお問い合わせ

MakeLeapsの担当者へのご連絡をご希望の方は、お電話またはメールよりお問い合わせください。
03-4550-1530 / contact@makeleaps.com [平日9:00-18:00, 土日祝休]

※記載されている情報および機能名称は、本事例に記載のものから変更になる場合があります。
Copyright © 2016 MakeLeaps All Rights Reserved.

<https://www.makeleaps.jp/>

2016年12月
メイクリープ株式会社